

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学循環器内科学講座では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されること希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析
本学の研究体制	研究責任者:竹石 恭知 (福島県立医科大学 循環器内科学講座) 分担研究者:中里 和彦 (福島県立医科大学 循環器内科学講座) 國井 浩行 (福島県立医科大学 循環器内科学講座) 八巻 尚洋 (福島県立医科大学 循環器内科学講座) 小林 淳 (福島県立医科大学 循環器内科学講座) 及川 雅啓 (福島県立医科大学 循環器内科学講座) 喜古 崇豊 (福島県立医科大学 循環器内科学講座)
他の研究機関および各施設の責任者	代表研究者: 日本心血管インターベンション治療学会理事長 (東海大学医学部内科学系循環器内科学 教授 伊苅裕二) 共同研究施設 弘前大学医学部附属病院 (講師 横田 貴志) 茨城県立中央病院 (部長 武安 法之) 山梨大学医学部附属病院 (講師 尾畑 純栄) 静岡県立総合病院 (部長 坂本 裕樹) 富山県立中央病院 (部長 臼田 和生) 草津総合病院 (副院長 和田 厚幸) 大阪急性期・総合医療センター (部長 森田 孝) 松江赤十字病院 (部長 城田 欣也) 香川県立中央病院 (部長 土井 正行) 九州医療センター (医長 村里 嘉信) 沖縄県立中部病院 (部長 和氣 稔) 全国の日本心血管インターベンション治療学会に所属する医療機関 (170 施設で実施される)
本研究の目的	日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)では本邦における冠動脈疾患、末梢血管や構造的な心疾患に対するインターベンション治療の全容を正確に把握するため、各手技のレジストリを構築し(J-PCIならびにJ-EVT/SHD)、定期的なデータ収集を行っており、その集計や解析のシステムを University hospital Medical Information Network(UMIN)・National Clinical Database(NCD)と連携し構築しています。(2012年まではUMINにて運用していましたが、2013年にUMINからNCDへの移行を開始、2015年からはNCDに完全移行)また、

	<p>カテーテル治療を行う医師の中で優れた能力と技術を持つ医師を、心血管カテーテル治療専門医・認定医と認定することにより、診断・治療技術の向上と新しいカテーテル治療法の開発を図り、広く社会に貢献することを目指しています。</p> <p>また、そのレジストリデータ(J-PCI)に登録された症例の1年予後観察し、手技の進歩、医療の質向上へ寄与することを目的としています。</p>
調査データ 該当期間	<p>2010年11月1日～2012年12月31日までに UMIN、2013年1月1日以降に NCD の J-PCI ならびに J-EVT/SH-D 上に、対象者の診療情報及び1年予後の情報が登録されています。</p> <p>研究期間は2019年1月倫理委員会承認後から2027年3月30日</p>
研究方法 (使用する試料等)	<p>【当院で対象となる患者様】 当院で2010年11月以降に冠動脈カテーテル治療を行った患者様</p> <p>【利用する情報】 ・J-PCI においてインターネットを介して登録される上記対象者の患者背景、手技情報、術後成績(退院後の予後情報を含む)に関する情報 ・カテーテル治療1年後予後として、死亡(心臓死、非心臓死)の有無、急性冠症候群発症の有無、脳卒中発症の有無、入院を要する出血性合併症の有無、再血行再建術の有無</p> <p>データは匿名化され解析および審査されます。データを利用する際には、CVIT内での学術的な意義が審査され、その必要性が高いと認められたテーマのみがNCDに依頼されます。また、当学会心血管カテーテル治療専門医・認定医、施設認定のための審査では、専門医認定医制度審議会にて規定の施行症例数を審査、無作為に抽出したデータから症例の詳細な治療記録を元に審査を行います。</p>
試料/情報の他研究 機関への提供および 提供方法	<p>本学より直接 National Clinical Database(NCD)へ登録します。</p>
本研究の資金源	<p>国立研究開発法人 日本医療研究開発機構(AMED)</p>
お問い合わせ先	<p>〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地 公立大学法人福島県立医科大学医学部 循環器内科学講座 担当 中里 和彦 電話:024-547-1190 FAX: 024-548-1821 E-mail: nakazato@fmu.ac.jp</p>